



## 2023年度第1期『人権に係わる相談担当者等スキルアップ講座』

開催日	7月6日(木)		8月17日(木)	
1 期	分野	部落問題をはじめさまざまな人権問題	子どもの人権	
	講座名	求められる人権教育及び人権啓発 一人権問題に関する三重県民意識調査の結果から	ヤングケアラー支援について ヤングケアラーの理解と支援について (国と本県が実施した実態調査結果等から)	
	講師	公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 調査・研究員 原田 朋記(はらだ ともき)さん	三重県子ども・福祉部 子ども福祉・虐待対策課 ヤングケアラー・コーディネーター 市川 茂(いちかわ しげる)さん	
	内容・講師紹介など	<p>◆概要</p> <p>2022年5月に、人権条例が「差別を解消し、人権が尊重される三重をつくる条例」として全面改訂されました。新条例を具体化するために、前回調査から3年しか経過していませんが改めて「人権問題に関する三重県民意識調査」が実施されました。結果から明らかになった現状や課題を踏まえ、求められる人権教育及び人権啓発のあり方について、みなさんと考えたいと思います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>2005年～ 三重県人権センター内で勤務 2012年～ 公益財団法人反差別・人権研究所みえで調査・研究員として勤務。 2007年～ 津市反差別青少年友の会会長 2010年～ 公益社団法人三重県人権教育研究協議会 実践研究協力者 2014年～ 公益社団法人全国人権教育研究協議会 実践報告協力者 2015年～ 津市人権施策審議会委員 2017年～ 津市人権・同和教育研究協議会事務局次長など 2020年～ 部落解放同盟三重県連合会執行委員 2020年～ 部落解放同盟三重県連合会殿木支部書記長</p>	<p>◆概要</p> <p>厚生労働省がこれまでに実施したヤングケアラーの実態に関する全国調査や本県が2022年度に実施した実態調査の結果等を紹介する中で、ヤングケアラーの概念やよりよい理解、支援についてお話ができればと思います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>2022年度から現所属において、社会福祉士としてヤングケアラー支援等に関する業務を担当しておられます。</p>	
分野	ひきこもり問題	子どもの人権		
講座名	ひきこもる人とその家族への支援 家族会からのメッセージ	子どもの権利条約 子どもの人権をまもるために		
講師	NPO法人なでしこの会理事長 全国ひきこもり家族会連合会(KHJ)理事 田中 義和(たなか よしかず)さん	公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 研究員 松原 淳(まつばら じゅん)さん		
内容・講師紹介など	<p>◆概要</p> <p>ひきこもる人とその家族の実態、必要な支援について、家族としての体験、家族会の活動をもとにお話します。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>東京教育大学、同大学院修士課程修了(発達心理学専攻)。名古屋短期大学、桜花学園大学・大学院教授を経て、2017年退職されました。その後、NPO法人なでしこの会理事長、全国ひきこもり家族会連合会(KHJ)理事として家族会の活動に参加されました。ご自身も不登校・ひきこもりの親でもあります。</p>	<p>◆概要</p> <p>子どもの権利条約についてふれながら、「虐待」「貧困」「ヤングケアラー」等、今の子どもたちの世界で起こっている課題について、具体的なデータを交えながらお話します。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>松阪市内の小学校で教員生活をスタートし、その後、伊賀市内の小学校で教員をされました。14年間の教員生活ののち、現在の公益財団法人反差別・人権研究所みえ(愛称:ヒューリアみえ)の研究員として、人権講演会や啓発を行っておられます。</p>		